

令和
6年度

二十歳を祝う会

20年前、私たちが生まれたころ、今や当たり前に使われているSNSの黎明期でもありました。Mixiや現在も世界最大の利用者数を誇るFacebookなど、今も使われるSNSの基盤となる数多くのものが生ま

れました。それらは私たちの情報共有手段を根本から変え、現在の情報社会を作り上げていきました。小学校での会話も「昨日テレビみた？」から「昨日の〇〇の動画みた？」というトピックへと変わっていった、振り返ってみればなかなか稀有な世代なのかと思えます。また、近年ではAIの台頭により、SF映画のように人間と機械が共存する、そんな世界も現実味を帯びてきています。

今日で自分自身の心は子供から大人へと変わるわけではありません。子供のころ、世界は自分中心に回っていると思っていたが、意外とそうでもない。かつて自分自身のために流していた涙も自分以外の誰かのために流せたら、また一歩、大人へ近づけるのではないかと思います。最後に、私たちが日々の毎日を当たり前に歩めていたのは陰ながら我々を支えてくれる人がいたからです。今日、自分がかもてる最上級の感謝を支えてくれた人に伝え、そして今度は自分自身が誰かの支えとなり、これからは「自分たちの時代だぞ」と胸を張れるように、これまでの20年分の自分を言じて21年目の「僕」として、また一歩、いや、三歩先に踏み出せる日になればと思います。

令和六年八月十五日
二十歳代表 土屋 裕聖

まだまだ、大人として扱われることに慣れず、20年、生きてきたことへの実感は湧いてきませんが、こういった節目を仲間とともに祝えることを大変うれしく思います。

そんなITの発展と共に、20年生きていくなかで、私たちは時には仲間と共に四角い世界で自分だけの街をつくったり、時には妖怪と共に不思議な日常を送ったり、時には荒野を駆け巡ったりと、当たり前前の毎日を当たり前に歩んでいた。ですが、いよいよ世間は、私たちが大人として扱ってきま

すが、以上で代表の挨拶とさせていただきます。

令和六年八月十五日
二十歳代表 土屋 裕聖

本日は二十歳を迎える私たちのためにこのような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。町長、ご来賓の皆さま、また、この式典に携わっていただきました全ての皆さまに、一同を代表し、心より感謝申し上げます。

令和6年度代表
土屋 裕聖さん

令和6年度代表
土屋 裕聖さん

令和6年度代表
土屋 裕聖さん

令和6年度上半期
公民館事業を振り返る

サロンコンサート

4月から9月の第4土曜日に、午後4時から30分間のサロンコンサートを開催しています。今年度は、バイオリン、チェロ、コントラバス、ピアノ、フルート、シャンソン等、多種多様の音楽を無料で楽しんでいただきました。音楽に触れてみたい方は気軽にお越しください。出演希望の方も募集しています。



夏休みこども講座

～室内でミニドローンを飛ばしてみよう!～



NPO諏訪広域ドローン協会を講師にお招きして、ドローンの基礎知識や操縦方法について学びました。実際にドローンを操縦したり、大小さまざまな形のドローンに触れたりすることができました。

集合写真をドローンで撮影!



～気象予報士から学ぶ! お天気教室～

気象予報士である茂木勝澄氏を講師に招き、ペットボトルで雲を発生させる実験や、お天気クイズ、夏の気象災害について講話をされ、親子で夏の気象災害からの身の守り方について学習しました。



～レザークラフト体験 ポシェットをつくろう!～

濱野皮革工芸株式会社の手づくりキットを用いたレザークラフト体験を開催しました。可愛い動物の形で、色や材質を比べながらオリジナルのポシェットを作りました。